

患者さんから発せられる言葉をいかに正確に聴き取るか……

その言葉からどんな問題を抽出するのか……

その問題をどうやって解決していくのか……

「音声学」×「音響学」×「運動学」の視点を掛け合わせる事でより正確な評価とアプローチが出来るようになります。

このセミナーでは、STの「聴く力」をレベルアップし、患者さんの「音」から「運動」を予測して、アプローチにつなげる力『臨床力』を高めます。

また、通常のセミナーのような講師が話し、受講生がただ聞いて終わる形式ではなく、『アクティブラーニング型セミナー』となっています。

受講生の皆さんが講義内容をインプットするだけでなく、ディスカッションという形式でアウトプットを行います。それぞれが意見を述べ合う事で理解が深まり、次の日から臨床で使えるようになるセミナーです。

答えを考えるのは皆さんです！

皆様のご参加お待ちしております！！

【内容】

1. 自己紹介

- ・フリーランスになるまで
- ・遠隔言語療法への挑戦
- ・画面越しだから見えてきたこと

2. 基礎を振り返る

- ・構音点と発声発語器官
- ・能動構音器官と受動構音器官
- ・日本語の構音方法
- ・音の生成と舌の運動

3. 音声学×音響学×運動学を臨床に応用する

- ・なぜ、音声学、音響学、運動学が必要なのか
- ・STの仕事は言語療法で『HOPE』を叶えること
- ・舌の癖にはパターンがある
- ・音素の特徴を頭に入れる

4. 聴く力 ～音素を評価する～

- ・舌の癖を見極める
- ・目の前の現象を評価する
- ・音の粒は音素によってできている

- ・歪みから舌の運動を予測する
- ・とにかく聴いてイメージ！

5. 構音評価をしてみよう！

- ・症例1：軽度
- ・症例2：中等度

6. 評価から生まれるアプローチ

- ・HOPEは“発音が良くなること”
- ・まずは癖がない状態に！
- ・舌の筋力と感覚を大切にする
- ・できないことを練習する
- ・正しい発音方法を再学習する

■日時：2019年3月24日(日)10時~16時(受付開始9時30分~)

■場所：東京都立産業貿易センター台東館 2階会議室B

住所：〒111-0033 東京都台東区花川戸 2-6-5

アクセス：<https://www.sanbo.metro.tokyo.jp/taito/access/>

■講師：言語聴覚士 林桃子

■参加費：12000円(ペア割りの方は11000円)

■持ち物：セミナー資料、筆記用具、水(飲料水)

※資料は、セミナー開催前にお申し込み時に記載頂いたメールにデータを送信致します。大変お手数ですが各自で印刷のうえ、ご持参下さい。

※three-S HP：<https://three-s-st.jimdo.com/>